

# 平成27年度 関東安陵会総会に寄せて

鹿児島県立大島高等学校長 池田 浩一

先輩方が営々として築かれた歴史に、重ねて刻んだ大島高校の一年が経過し、271名の新生を迎えた大島高校114年目の平成27年度がスタートいたしました。一年前の甲子園出場では、本会員を始めとした多くの安陵会員、奄美市・県内外の多くの方々のご支援で、全校応援も実施でき、応援の部最優秀賞の受賞も成し遂げられました。一方で、年度末には、屋村前校長のご逝去という残念な出来事もございましたが、その際にも、迅速に皆様方のご厚情が寄せられたと伺っています。重ねて御礼申し上げます。

さて、今年の生徒会メインテーマは「そう奏」

サブテーマは「織りなす大島の旋律（ハーモニー）風に乗せ今こそ響かせる時」です。

これまでも、積み重ねられた伝統や多くの朋友に対しての連携がテーマとして定められてきましたが、今年度は、さらに大高生一人ひとりの個性を集結させ、そのエネルギーをもって、大島に新たな風を巻き起こそうという意味が込められています。校訓の「和親・協同・自治・奉仕」の精神で、社会的存在としての在り方を考えさせるとともに、生徒自身が、主体的にそれぞれの自己実現に向かって努力してくれるそういった意味にも繋がればと期待しております。

現在745名の大高生、62人の職員一丸となって、勉学・部活動・学校行事に取り組んでいるところですが、今年度は「攻める『伝統』」というスローガンを掲げ、伝統の強みを活かしつつ、それぞれが主体的に積極的に新たな伝統づくりに取り組むべく努めております。今年の卒業生も九州大学、広島大学等への進学実績も上げましたが、更にそれぞれが志を高く立て、有為な人材に育っていくよう指導してまいりたいと考えております。

今後とも、安陵会の皆様には、本校教育活動への絶大なるご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、関東安陵会がますます発展されますことを祈念いたしまして、あいさつとさせていただきます。